

2022 年 11 月 16 日

東 北 経 済 産 業 局

「TOHOKU DX 大賞 2022」受賞者を決定しました

東北経済産業局は、「TOHOKU DX 大賞 2022」に応募された案件の中から、最優秀賞(3 件)、優秀賞(6 件)及び選考委員会特別賞(3 件)を決定しました。

1. 「TOHOKU DX 大賞 2022」について

東北経済産業局では、デジタル技術を駆使して DX に挑戦する企業や、DX に資する人材育成等の支援を積極的に展開する企業又は団体の取組のうち、特に優れたものを表彰し、広く発信することにより、東北地域における DX を推進することを目的に、「TOHOKU DX 大賞」を 2021 年度より実施しています。

このたび、応募いただいた 48 件の中から、次の 3 部門において、各々最優秀賞 1 件(計 3 件)、優秀賞 2 件(計 6 件)及び全体から選考委員会特別賞 3 件を決定しました。

【部門】

- ◆ 製品・サービス部門
- ◆ 業務プロセス部門
- ◆ 支援部門

【表彰種別】

- ◆ 最優秀賞(東北経済産業局長賞)
- ◆ 優秀賞(一般社団法人東北経済連合会 会長賞、東北地域情報サービス産業懇談会(TISA)会長賞)
- ◆ 選考委員会特別賞

2. 受賞者について

別添 TOHOKU DX 大賞 2022 受賞一覧のとおり

3. 表彰式について

TOHOKU DX 大賞 2022 表彰式

- ・日時:2022 年 11 月 30 日(水曜日)14 時 00 分～15 時 00 分
- ・場所:仙台国際センター 大会議室「萩」(仙台市青葉区青葉山)

(参考)

- TOHOKU DX 大賞 2022 の募集を開始します！;東北地域で DX に挑戦する企業

等を表彰

https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/220729.html

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 製造産業・情報政策課

参事官(デジタル政策担当) 千葉

担当: 佐藤、長沼

電話: 022-221-4895

受賞一覧＜製品・サービス部門＞

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

【優秀賞】（東経連会長賞）

【優秀賞】（TiSA会長賞）

＜受賞者＞

陰山建設株式会社

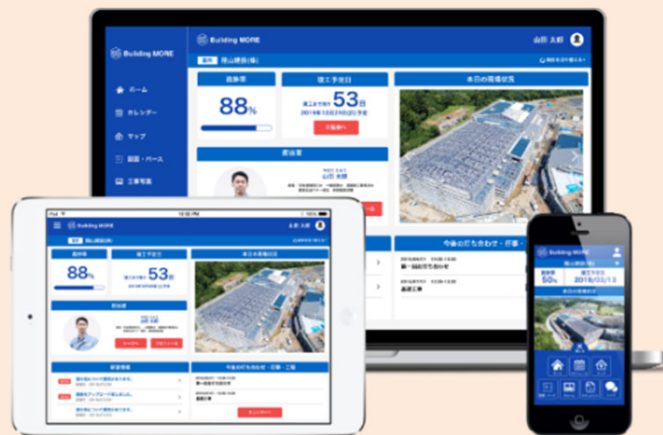
所在地：福島県郡山市

＜受賞件名＞

DXの力でより身近に、よりオープンに！建設現場を変える挑戦

＜概要＞

ICT施工やドローンの導入を積極的に進めるとともに、2019年に建設情報可視化アプリ「Building MORE（ビルモア）」を自社開発し、**“建設現場の状況をいつでも・どこでも、建設会社と発注者が共有出来る環境”**を実現。Building MOREは、建設業界の安全性・効率性向上に向け、さらに機能を拡充中。



＜受賞者＞

株式会社チャンピオン

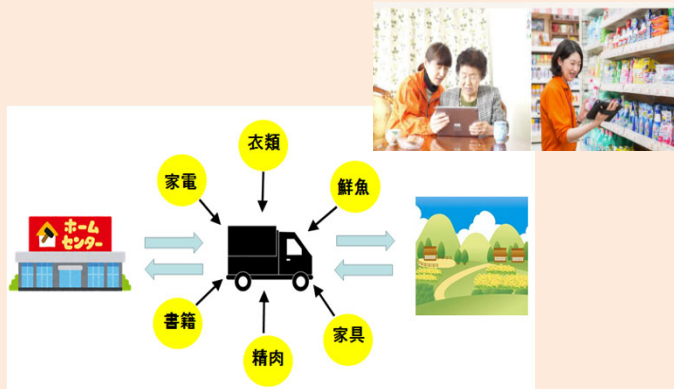
所在地：山形県酒田市

＜受賞件名＞

買物デジタル支援システムと限定地域流通網による地域活性化への貢献

＜概要＞

買物が不便な地域の住民とホームセンターの店舗をオンラインでつなぎ、店員と会話をしながら買い物ができる体制を整えつつ、山間地の住民が育てた野菜等を店舗で販売する仕組み（ローカルロジスティクス）を構築。**デジタルとリアルのそれぞれの良さを組み合わせ、高齢者や要介護者といった買物弱者への支援とQOL(Quality of Life)向上に貢献。**



＜受賞者＞

北日本コンピューターサービス株式会社

所在地：秋田県秋田市

＜受賞件名＞

FAQの活用で組織内の問い合わせを削減し、業務効率化を実現する「ふれあいコンシェルジュ」

＜概要＞

従来のキーワード検索やAIチャットボットにおける課題を解決するべく、**自然言語処理AIエンジン**を独自開発し、**シンプルで簡単に利用できるFAQシステム「ふれあいコンシェルジュ」を製品化**。日本語特有の言い回しや送り仮名等の違いがあっても、求める回答を簡単に検索可能で、**顧客における問合せ対応業務等の生産性向上に貢献。**



受賞一覧＜業務プロセス部門＞

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

【優秀賞】（東経連会長賞）

【優秀賞】（TiSA会長賞）



TOHOKU DX大賞2022

＜受賞者＞

プラスエンジニアリング株式会社
仙台事業所

所在地：宮城県村田町

＜受賞件名＞

DXを活用し多品種少量生産における
働き方改革(夜勤を廃して1直化)

＜概要＞

多品種少量生産を行うなかで、自社開発のERP（基幹業務）システムにより「見積・受注・生産管理・出荷」までの全工程をデジタル化することで、生産の進捗や損益をリアルタイムで把握。併せて生産現場の改善成果についてもデータ化を進め、複数種の連続自動加工や無人夜間稼働の仕組みを構築するなど、受注量等を落とさずに夜勤を廃止・日勤のみの1直化体制の導入に成功。



＜受賞者＞

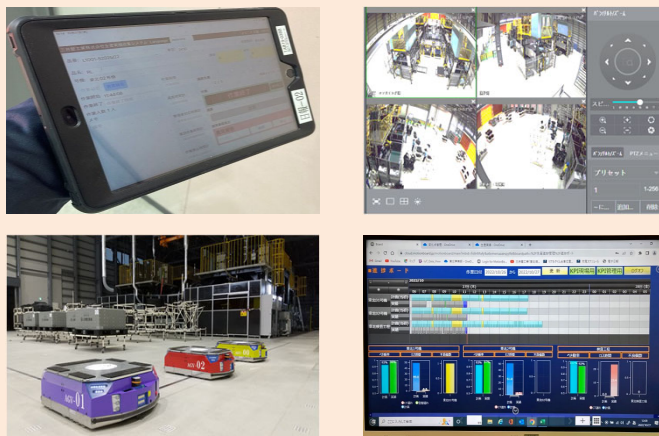
三井屋工業株式会社 東北事業部
所在地：山形県米沢市

＜受賞件名＞

米沢発！中小企業のDXによるスマート
ファクトリー化

＜概要＞

タブレット・スマートフォン・スマートウォッチと連動した生産管理システムを独自開発したほか、設備データと生産実績情報の掛け合わせによる故障や不良の予兆管理、AGV導入等のスマートファクトリー化にチャレンジ。取得したデータの活用、高速PDCAを回す事により従来比200%の生産性向上を達成。



＜受賞者＞

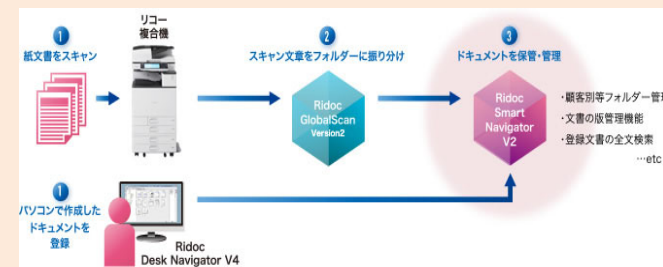
株式会社上和電機
所在地：山形県高畠町

＜受賞件名＞

「一括管理システム」と「一気通貫
生産システム」の構築を通じた収益
拡大と人間力の育成

＜概要＞

債務超過に陥ったことをきっかけに、より収益率の高い「1ヶ月以内の短納期受注」の対応に注力することを決定。製造の短納期化を可能にするべく、市販ソリューションを組み合わせ、文書・原価・発注の一括管理システムや、製造指示を各工程に一気に指示伝達する『一気通貫生産システム』を導入し、経営改善を達成。



受賞一覧＜支援部門＞

【最優秀賞】（東北経産局長賞）

＜受賞者＞

やまがたAI部運営コンソーシアム
所在地：山形県山形市

＜受賞件名＞

高校生にAIを学ぶ機会を提供する「デジタル人材育成プロジェクト」

＜概要＞

県内14自治体、3大学、65の民間企業が連携して、県内の高校生にAIを学ぶ機会を提供。プログラミング講座や企業訪問（AI導入や活用のアイデア提案を実施）の場を提供するとともに、学んだ成果を発表する場として「やまがたAI甲子園」を開催。**AI人材の育成とともに、若者の県内定着・就職を促進。**



【優秀賞】（東経連会長賞）

＜受賞者＞

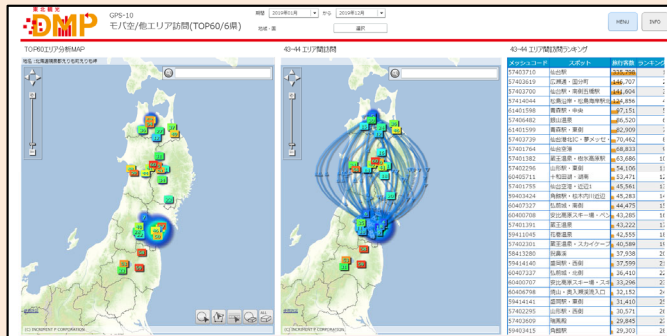
一般社団法人東北観光推進機構
所在地：宮城県仙台市

＜受賞件名＞

DMPとCRMシステムを活用した広域観光戦略立案による、東北への観光誘客促進

＜概要＞

東北域内の観光マーケティングデータを一元管理する『**東北観光DMP**』とCRMシステム『**TOHOKU Fan Club**』を構築し、**域内の自治体やDMOに開放**。現状分析だけでなく、**データに基づく戦略立案・プロモーション・受入環境整備への活用を支援。**



【優秀賞】（TiSA会長賞）

＜受賞者＞

株式会社あきた創生マネジメント
所在地：秋田県能代市

＜受賞件名＞

DXのしくじりを価値として勉強会を通して同業者へ

＜概要＞

介護業界全体のDX化に向け、ICTを導入した自社のしくじりを公開するオンライン勉強会を開催。さらに、勉強会参加者が学びあい、**学んだ内容を実践につなげるためのコミュニティを立ち上げ、全国14社と連携。**ユーザー目線でのデジタル化支援をとおして、業界全体の底上げに貢献。



受賞一覧＜選考委員会特別賞＞



TOHOKU DX大賞2022

業務プロセス部門

支援部門

支援部門

＜受賞者＞

有限会社黒潮重機興業

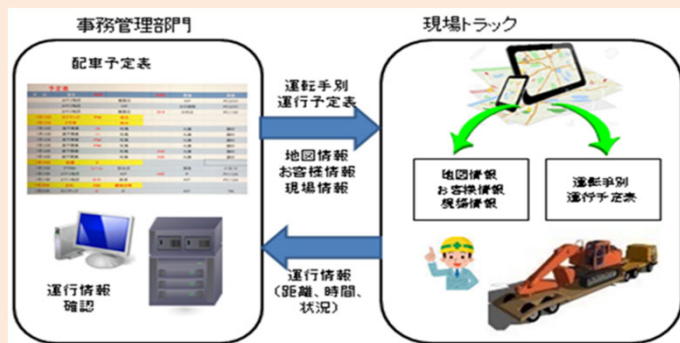
所在地：宮城県多賀城市

＜受賞件名＞

タブレットを活用した革新的な運行管理による経営効率の向上

＜概要＞

タブレットを活用した配車・顧客・地図・運搬履歴等の情報管理、ドライバーとのコミュニケーション強化と、当データを活用した後方支援システムを構築（運行管理システム「KRSION（クロシオン）」）。業務の見える化が進み、効率的な運搬、業務の効率化、残業の減少を実現。



＜受賞者＞

株式会社高山

所在地：宮城県塩竈市

＜受賞件名＞

自社の実証済DX活用ノウハウを、中小企業へノウハウシェア&DX伴走支援

＜概要＞

コロナのピンチをチャンスに変えるべく、デジタル化を圧倒的に実践し、採用・生産性を1年間で劇的に向上させる。その実践ノウハウと体験をシェアする「DX体験ツアー」及び各社のニーズに沿った「DX伴走支援」を商品・サービス化し、事業承継と同時にDXで業態転換に成功。



＜受賞者＞

東日本電信電話株式会社 岩手支店

所在地：岩手県盛岡市

＜受賞件名＞

AZLMにおけるAIソリューション（映像AIサービス、AZLMアプリ、DB分析サービス）の導入による顧客分析支援

＜概要＞

NTT東日本の窓口跡地に出店（※1）したAZLM（※2）カフェ内において、複数のAIカメラにより来店者の属性や導線情報を取得し、リアルタイムで分析。別途協力企業にて取得する購買データとの掛け合わせにより、地域の特産物等の効果的なマーケティングを支援。

（※1）manordaいわて株式会社が店舗運営

（※2）「From A to Z, Live Marketing」の頭文字で、あらゆる商品をライブでマーケティングできる未来型空間を指す。AZLM は コネクテッドコマース株式会社の登録商標です。



※店内展示はイメージです